

学校 習志野市教育委員会 教育だより

テーマは秋



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyouiku/gakkyodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-1 電話 047-451-1132

平成 29 年 9 月 27 日発行 NO. 87



鷺沼小学校の登校の様子
校長先生が笑顔でお迎え
しています。
元気なあいさつが鷺沼小
に響き渡ります。



夢と希望のあふれる2学期スタート！

充実の秋、実りの秋へGo！



第六中学校の始業式の様子

校長先生の話をもとに真剣なまなざしで聴いている
六中生の姿がとても印象的でした。



87号 目次

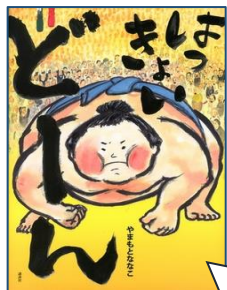
- ・特集「読書の秋」
… 2・3
- ・収穫、防災、芸術の秋
… 4
- ・夏に頑張り、秋に実を
結ぶ … 5
- ・トピックス … 6

42日間の夏休みが終わって、2学期が始まりました。
2学期はたくさんの行事があり、充実の学期・実りの学期といわれます。
学校一丸となって力を合わせて、素晴らしい学期にしましょう。

特集 読書の秋

千葉県や習志野市では、読書推進の施策を策定しています。
日頃から中心となって読書推進に取り組んでいる学校司書の
皆さんに、この秋おすすめの本を紹介してもらいました。

小学校1・2年生におすすめ！



やまもとななこ
/作
講談社

〈はっきょいどーん〉

待ったなし！優勝決める大一番に初めて挑む明の海。小兵力士が大横綱武留道山に挑む痛快な絵本。息づかいが聞こえてきそうな取組の迫力に場所の臨場感もたっぷり！見返しの決まり手82手、禁じ手8手も楽しめます。(富吉さん)

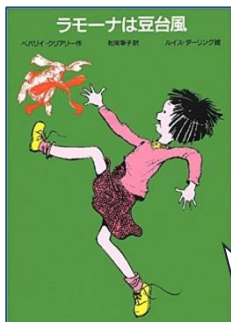
〈ぜつぼうの濁点〉

昔むかし、ことばの世界があったそうです。そこにある「ひらがなの国」のお話です。「ぜつぼう」ということばが濁点を置き去りにし「せつぼう」になったのです。本当に絶望してしまった濁点はどうなったのでしょうか。(渡邊さん)



原田宗典/作
柚木沙弥郎/絵
教育画劇

小学校3・4年生におすすめ！



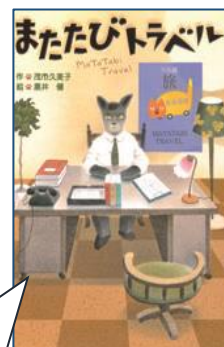
べバリイ・クラー/作
松岡享子/訳
学研

〈ラモーナは豆台風〉

ラモーナは豆台風のようなやんちゃ娘。幼稚園の入園当日からトラブル続出です。大好きなハロウィンの日に怖いお面で「世界大悪の魔女」に扮したラモーナは、お母さんが自分を見つけてくれるのかとても心配になり…(石橋さん)

〈またたびトラベル〉

迷路のように続く細い路地の奥にある不思議な旅行会社「またたびトラベル」そこを訪れる人々の6つのお話。希望の旅行先ではないけれど、旅先で出会う猫との関わりで悩みも解決。こんな旅行会社があったら皆さんも行きたいのでは…。(魚路さん)



茂市久美子/作
黒井 健 /絵
学研

今日はだれが来てくれるかな？「とんぼお話会」

秋津小学校では、平成26年度から「とんぼお話会」を実施しています。

- | | |
|--------|---|
| 【開催回数】 | ・学期に1回程度 |
| 【開催時間】 | ・朝の読書タイム |
| 【開催方法】 | ・担任が自分の学年・クラス以外 <small>の</small> 教室へ行き、読み聞かせをする |
| | ・児童は自分の教室で待つが、だれが来るのかは知らされていない |
| 【選書方法】 | ・学校司書が季節や学年にあった本を集め、そこから担任が選ぶ |

とんぼお話会とは…



いつもとは違う先生が教室に来てくれる！しかも、誰が来るかはその時間までわからない！子ども達は、ワクワクして待っているのだそうです。

また、先生方もこの会をきっかけにたくさんの本に出会い、興味・関心が高まっているとのことです。

さらに終了後は、ミニ感想にも取り組んでいるとのこと。ちょっとした工夫でやる気アップです！

(写真：6年担任と学校司書が1年教室へ)

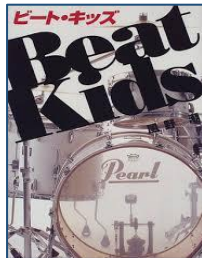
小学校 5・6年生におすすめ！



エリザベス・ゴードン・キメル/著
千葉茂樹/訳
あすなる書房

〈エンデュランス号大漂流〉
初の南極大陸横断を目前に船は氷塊に阻まれ崩壊し、乗組員は氷海で孤立無援に。しかし、隊長の不屈の精神と仲間への深い信頼が28名全員生還という奇跡を起こします。17か月あまりにも及ぶ大自然との死闘を描いた感動の実話です。(中野さん)

〈ビート・キッズ〉
大阪の中学生の吹奏楽ストーリーが大阪弁で描かれ、音楽に詳しくなくても笑って泣ける物語です。読書を通して「芸術の秋」を味わえます。(田邊さん)



風野潮/著
講談社



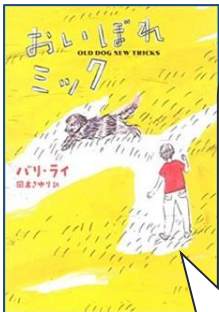
習志野の読書を支える
学校司書のみなさん

(後列左から)

魚路さん、渡邊さん、中野さん、池田さん
(前列左から)

石橋さん、田久保さん、田邊さん、富吉さん

中学生におすすめ！



バリ・ライ/著
岡本さゆり/訳
あすなる書房

〈おいぼれミック〉
世界の広さと人との交流を考えるきっかけになる本。舞台は英国の町。移民の少年が偏屈な老人の心を開く物語です。宗教、人種差別を採り上げながらも、物語は恋愛あり友情ありの日常の中で軽やかにユーモラスに展開します。著者は移民二世。
(田久保さん)

〈ジヴェルニーの食卓〉
モネの他、マティス、ドガ、セザンヌにまつわる物語が4編。それぞれ異なった切り口で語られ、飽きない味つけになっています。読後、改めて巨匠たちの絵を鑑賞すると、また違った味わいが生まれ、深みが増すことでしょう。芸術の秋にふさわしい一冊、どうぞ召し上がれ。
(池田さん)



原田マハ/著
集英社

本を通して人を知る・人を通して本を知る

自分の大好きな本をみんなで紹介し合い、一番読みたくなった本(チャンプ本)を決める「ビブリオバトル」という学習を御存知ですか？今回は第五中学校の取組を紹介します。今年度は2年生の全クラスで取り組みました。

基本ルール

- ①読んで面白いと思う本を持って集まる
- ②順番に紹介し合う(時間を区切って)
- ③参加者で話し合う
- ④投票でチャンプ本を決める

第五中学校ではまず班でチャンプ本を決め、最後にクラス全体のチャンプ本を決めました。学年全体の「グランドチャンプ本」を決めることもできます。生徒の声を国語科の山口先生に聞いたところ…「みんなの前でプレゼンする楽しさ」「友達から本の魅力を教わる楽しさ」など、たくさんの喜びがあったようです。大盛り上がるの学習イベントでした。

「本を通して人を知る・人を通して本を知る」

これはビブリオバトルの紹介でしばしば聞く言葉です。友達(人)に面白い本を紹介してもら(知る)だけでなく、本の紹介を通してその人の考え方や好みなど人となりを知ることができるのが、このビブリオバトルの醍醐味です。

(写真：クラスのチャンプ本を目指して熱心にプレゼン中)



野菜も！果物も！ワクワク「収穫の秋」

秋は収穫の季節でもあります。いくつかの小学校では春から米作りに取り組んでおり、9月中旬から下旬にかけて、たわわに実った稲を刈り取るそうです。収穫の喜びがたくさん感じられることと思います。



大きく育った秋ナスを収穫！



ブドウも実りました！

こちらは幼稚園の様子です。藤崎幼稚園では年長児がさまざまな野菜を育てています。右の写真はナスの収穫の様子です。園児たちは収穫した野菜を嬉しそうに持ち帰り、家庭でおいしく味わっています。この先も落花生やサツマイモの収穫という大きな楽しみが待っています。

また、左の写真は年少児の様子です。園庭にある果物がやはり実りの時期を迎え、みんな楽しく収穫をしています。

自然に親しみ、感謝する素敵な機会ですね。

秋 もしもに備えて防災訓練

9月1日は「防災の日」谷津小学校と谷津幼稚園では、合同での避難訓練を行いました。

この形で避難訓練を行って3年目。だいぶ慣れてきたこともあり、落ち着いてスムーズに行うことができました。

小学生は、幼稚園児のお手本となる動きが随所に見られました。幼稚園児も小学生を見習って、おしゃべりすることなく真剣に取り組むことができました。谷津小学校の田久保校長からは、多くのお褒めの言葉がありました。

また、避難訓練の後には、家庭への引き渡し訓練もおこなわれました。こちらの方も御家庭の御協力もあり、きちんと行うことができました。



手前が幼稚園児、奥が小学生です

芸術の秋に ♪AFRICAN MUSIC♪

9月20日（水）向山小学校の4年生が「文化芸術による子どもの育成事業」でアフリカ音楽を学びました。3人の先生をお招きしましたが、リーダーのモフランさんは劇団四季のミュージカル「ライオンキング」の初代パーカッショニストだったそうです。



みんなで挑戦！
アフリカの太鼓
「デュンデュンベ」

さて気になる内容は…歌や演奏を聴かせてもらうのはもちろん、アフリカの言葉を教わったり、手拍子や掛け声で演奏に参加したりと、楽しい内容が盛りだくさんでした。メインは2つ、まずはアフリカ楽器の体験です。「ジャンベ」「デュンデュンベ」という太鼓を全員が体験できました。そして2つ目はアフリカンダンス！運動会で使った腰みのを付けて、気持ちよく踊りました。



アフリカン・ダンス！

みんなリズム感がよくてノリノリ♪あっという間の90分でした。

夏に頑張り、秋に実を結ぶ

学びの秋

勉強 頑張りました！！



指導者は退職された元校長先生です。
延べ25人の先生が参加されました。

8月22日（火）24日（木）25日（金）の3日間に習志野市総合教育センターで「わくわく学びランド・学習教室」が行われました。延べ66人の小学生・中学生が参加しました。

この学習教室では、退職をされた元校長先生方が指導者となって、それぞれの子どもの希望に応じて学習を行いました。1学期の復習をしたり、夏休みの宿題をしたりする子ども達の姿が多く見られました。持参した学習を仕上げた後、県教育委員会作成の「ちばっ子チャレンジ100」の難問に挑戦する子どももいて、学習意欲の高さが感じられました。暑い中での子ども達の努力は、きっと今後の学校生活に役立つことでしょう。

<参加した児童・生徒の感想>

小4男子 短い時間で、苦手だった部分も先生たちが優しく教えてくれたので、理解することができてよかったです。

中1女子 普段は、質問できないことが多いけど、いろいろなことを質問できてよかったです。実際に問題を解いたとき、ミスが多かったのがミスをなくせるようにしたいです。

どの子にとっても、充実をした学びの場でした。



わかるかな？個別指導で勉強中です。

芸術の秋 Let's sing NARASHINO SONG!



「♪みどりの風が吹く～♪」
どんな風をイメージするだろうか。
みんなで意見を出し合いました。

♪朝の陽溢れて さわやかに 水辺の鳥たち 歌だより～♪

この曲は、入学式、卒業式、音楽会、その他様々な場面で歌われるみなさんおなじみの習志野市歌の一節です。

8月28日（月）に教科等主任等研修会「音楽」が、津田沼小学校で開催されました。

この研修会では、前半に新学習指導要領の内容を学び、後半は習志野市歌について、具体的な歌唱指導の方法を研修しました。歌詞の内容や旋律の抑揚などから、子ども達が歌に想いや意図を持ち生き生きと歌う姿をイメージし、多くのアイディアを出し合い共有しました。

秋には、様々な行事があります。きっと、すばらしい市歌が習志野中に響き渡ることでしょう。

Topics いじめで悩んでいる人をゼロに！

1学期のいじめアンケートがまとまりました。主な結果は以下の通りです。

項目	小学校	中学校
いじめの認知件数	1,369件	66件
相談できなかった割合	25.1%	30.3%



第一中学校生徒会作成
いじめ防止キャラクター
きずなん缶バッチ

一般的に、いじめの認知件数が多いことはいけないことだと思われがちですが、いじめを積極的に認知することができたと肯定的にとらえることが大切です。多いということは、児童・生徒の様子を細かいところまでしっかり観察をしている表れでもあります。このことをいじめの早期発見、問題への迅速な対応に生かしましょう。「相談できなかった割合」については、多くの児童・生徒が相談できずにいることがわかりました。相談窓口の周知を行い、この割合を下げる必要があります。

ある大学教授が、このようなことを述べていました。

**「いじめをゼロにすることは、難しいことであるが、
いじめで悩んでいる人をゼロにすることはできる」**

毎日の観察や、教育相談活動等を充実させて、
いじめで悩んでいる子どもをゼロにしましょう。

習志野市のいじめの相談窓口

- ・市総合教育センター 教育相談
047-475-8341 (やさしい)
- ・青少年テレホン相談
047-475-7867 (なやむな)
- ・習志野市キャッチボールメール
市HPのトップページから

Topics おめでとう！歯と口の健康に関するコンクール

千葉県「歯と口の健康に関するコンクール」の結果をお知らせします。入賞した皆さん、おめでとうございます！

<標語コンクール>

- 佳作** 袖ヶ浦西小6年 大久保颯真さん **作品** 「口は健康の入口 むし歯は病気の入口」
佳作 第一中 2年 藤井 美結さん **作品** 「自分の歯 守れる人は あなただけ」

<図画・ポスターコンクール>



千葉県歯科医師会長賞
屋敷小1年 大宮可桜南さん



佳作
津田沼小4年 竹迫 碧衣さん



佳作
第一中2年 酒井 克基さん

編集後記

今回は、「秋」を特集しました。今回特集したものの他に、「スポーツの秋」があります。スポーツといえば、中学校は、部活動の新人戦が始まっています。小学校では5校、幼稚園では全ての園で運動会が開かれます。これらの行事が子ども達にとって素晴らしい思い出になることを願っています。